

2021年7月7日

各 位

株式会社 北海道銀行

「北海道水素事業プラットフォーム」への参画について

北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道における水素サプライチェーン構築の早期実現と、将来的には北海道が国産グリーン水素活用のパイオニアになることを目指して設立された「北海道水素事業プラットフォーム」（以下「本PF」）に発起人企業として参画しましたので、お知らせします。

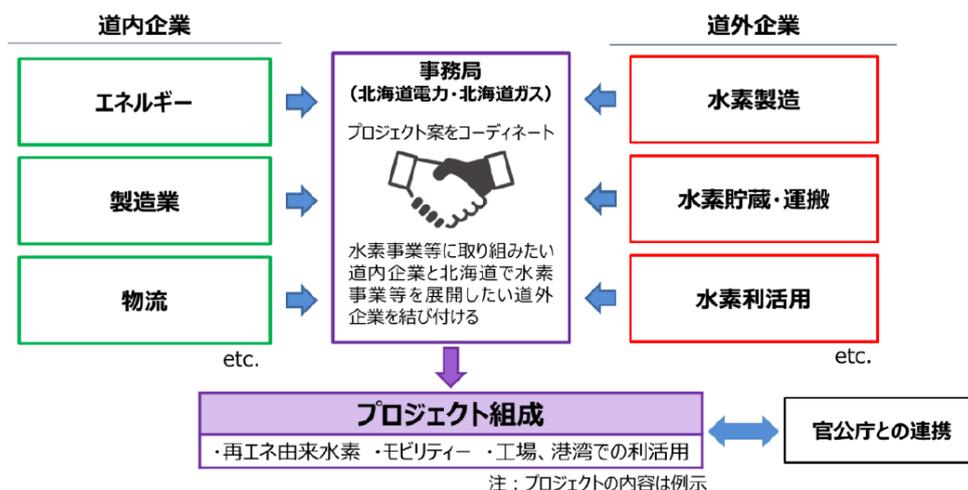
当行は経営理念である「地域共栄」のもと、水素関連事業の創出に向け、お取引先企業の紹介等によるプロジェクトの実施や行政との連携により脱炭素の実現に向け取り組むことで、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

〈本PFの概要〉

1. 設立経緯	我が国においては「2050年のカーボンニュートラル」が宣言されています。北海道で水素事業および二酸化炭素削減に資する事業の推進等に取り組み、その試みおよび成果を業界横断的に共有することで北海道における水素社会の構築、ひいては日本のカーボンニュートラルの実現に貢献することを目的として、北海道電力株式会社提案のもと、賛同した企業により設立されました。
2. 発起人企業 (設立時)	当行、株式会社セコマ、株式会社ドーコン、株式会社北洋銀行、北海道エネルギー株式会社、北海道ガス株式会社、北海道電力株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、雪印メグミルク株式会社（順不同）
3. 主な活動内容	「北海道に基盤を持つ水素事業等に取り組みたい企業（道内企業）」のアイデアやニーズと、「水素に関する知見・技術を有し北海道で水素事業を展開したい企業（道外企業）」の知見・技術を結び付ける、以下の活動に取り組んでいく予定です。 (1) 水素の製造および利活用に関する実証事業等への取り組み (2) 二酸化炭素削減に資する取り組み (3) 目的達成のための会員間および外部機関との連携の促進

〈プラットフォームのイメージ〉



4. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
北海道銀行 地域創生部 井手口・舟橋 TEL 011-233-1323
広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005